

姫路市高機能消防指令システム再整備事業 評価基準表

評価項目	提案依頼事項/評価基準	最大頁数	配点
1 技術点			
1 構築業者に関する要件			
(1) 業務に対する基本的な考え方について	<p>☆提案依頼事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 調達仕様書を理解し、本業務に対する基本的な考え方や実施方針を示すこと。</li> </ul> <p>☆評価基準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 過去の災害での経験を生かした提案が示されているか。</li> </ul>	自由書式 A4 2頁	30
(2) 構築業者の実績について	<p>☆提案依頼事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 過去5年の実績を示すこと。(最大5件)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 同種同規模業務を優先的に示すこと。</li> </ul> <p>☆評価基準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消防指令システムの構築実績を示されているか。(消防名・構築年度)</li> </ul>	様式4-1	30
(3) 構築時における実施体制について	<p>☆提案依頼事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 業務を確実に履行するための責任分担、実施体制及び業務責任者(プロジェクトマネージャー)の実績等を示すこと。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 業務責任者について 過去10年の実績を示すこと。(最大10件) 同種同規模業務を優先的に示すこと。</li> </ul> <p>☆評価基準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 業務責任者(プロジェクトマネージャー)の実績等が示されているか。</li> <li>・ 各業務管理者(プロジェクトリーダー等)が体制図に示されているか。</li> <li>・ 品質を確保するための体制となっているか。</li> </ul>	自由書式 A4 2頁 及び 実施体制 A3 1頁	30
(4) 構築におけるスケジュールについて	<p>☆提案依頼事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消防指令システムの運用開始までのスケジュールを示すこと。</li> <li>・ スケジュール設定の意図を示すこと。</li> </ul> <p>☆評価基準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 期限までに、無理なく確実に消防指令システムの運用が開始できるスケジュールが示されているか。</li> <li>・ 指令システム更新に伴う運用制限を軽減するための工夫があり、構築スケジュールの短縮に係る提案があるか。</li> <li>・ 品質を確保するための試験調整期間及び内容が十分であるか。</li> </ul>	自由書式 A4 2頁 及び スケジュール表 A3 1頁	30
2 システムの移行に係る要件			
(1) 現行指令システムからの安全な移行について	<p>☆提案依頼事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現行指令室と同一場所へ新指令室を設置するにあたり、新指令システムに移行する手順を示すこと。</li> <li>・ 各本部・署所・車両においても、新指令システムに移行する手順を示すこと。</li> <li>・ 指令室構築時の併設について機器の仮設置箇所が分かるレイアウトを提示すること。</li> </ul> <p>☆評価基準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 併設期間中における消防業務への影響や制限事項を最小限とする対応方法が示されているか。</li> <li>・ 安全・確実・円滑に移行する手順が詳細に示されているか。</li> </ul>	自由書式 A4 5頁	60
(2) データ移行の考え方及び移行方法について	<p>☆提案依頼事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現指令システム等からのデータ移行手順及び作業内容を示すこと。</li> </ul> <p>☆評価基準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消防職員と受託者の役割分担が明確に設定されており、消防職員の負担がかかる部分が示され、その軽減が考慮されているか。</li> <li>・ 移行されたデータの正確性を保証できる提案があるか。</li> </ul>	自由書式 A4 2頁	60
3 セキュリティに係る要件			
(1) セキュリティ対策について	<p>☆提案依頼事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本業務におけるセキュリティ対策を示すこと。</li> </ul> <p>☆評価基準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 情報セキュリティに係るリスクが示され、対策等の具体的な手法が示されているか。</li> </ul>	自由書式 A4 2頁	70

姫路市高機能消防指令システム再整備事業 評価基準表

評価項目	提案依頼事項／評価基準	最大頁数	配点
4	システムの機能に係る要件		
(1) 機能の実現について	<p>☆評価基準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調達仕様書記載の機能について、実現方法が示されているか。</li> <li>・項目が全て実現できるか。（一つでも対応不可の場合はE評価）</li> <li>・標準機能にて実現できるか。</li> <li>・仕様書記載の機能が実現できない場合は、代替案が示されており、かつ優れた内容であるか。</li> </ul>	様式6	120
(2) 消防指令業務の迅速性・確実性・効率性について	<p>☆提案依頼事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消防指令業務の迅速性・確実性・効率性を資する機能について示すこと。</li> </ul> <p>☆評価基準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・119番通報受付から出動指令までの手順が迅速かつ効率的に行えるよう十分に提案されているか。</li> <li>・事案管制、現場活動支援等、指令センターと現場における情報共有・連携が迅速かつ確実に実施できる仕組みが示されているか。</li> <li>・その他、効率的に消防指令業務が遂行できる工夫があるか。</li> </ul>	自由書式 A4 5頁	120
(3) 大規模災害時等に指令室での業務が困難になった場合の業務継続について	<p>☆提案依頼事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指令室での業務が困難になった場合の消防指令業務の継続運用について示すこと。</li> </ul> <p>☆評価基準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・想定される南海トラフ巨大地震のような大規模災害における、新消防指令システム装置類への影響について示されており、それを最小限とする工夫がなされているか。</li> <li>・指令室での業務が困難になった場合の消防指令業務について、制限事項が整理されているか。また、制限事項への対応方針が示されているか。</li> </ul>	自由書式 A4 5頁	60
(4) システムの拡張性及び変更への対応について	<p>☆提案依頼事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・システムの拡張性及び変更への対応について提案を求める。</li> </ul> <p>☆評価基準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消防業務を取り巻く環境変化に柔軟に対応できる提案となっているか。</li> <li>・消防機関への緊急通報に係る標準インターフェイスの対応が示されているか。</li> <li>・指令音声等の軽易な変更は、職員により容易に行えるものとなっているか。</li> </ul>	自由書式 A4 2頁	70
5	システムの信頼性に係る要件		
(1) 信頼性要件について	<p>☆提案依頼事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各装置の障害等を考慮した、冗長化、リスク分散等について示すこと。</li> </ul> <p>☆評価基準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットワーク機器、通信系装置、サーバ装置等の各装置の障害等を考慮した、冗長化、リスク分散等について示されているか。</li> </ul>	自由書式 A4 2頁	60
6	指令業務の効率性に係る要件		
(1) 指令センターのレイアウトについて	<p>☆提案依頼事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指令室、コンピュータ室及び電気室のレイアウトを提示すること。</li> </ul> <p>・指令室においては、現行大型表示盤は指令室内柱を隠す設置としている。同様の設置方法で現行表示面数、表示素材を損なわない大型表示盤設置レイアウトを提示すること。</p> <p>☆評価基準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各指令台から効率よく消防指令業務が実現できる工夫が提案されているか。</li> </ul>	自由書式	30

姫路市高機能消防指令システム再整備事業 評価基準表

評価項目	提案依頼事項／評価基準	最大頁数	配点
7	研修等に係る要件		
(1)	職員向け操作研修、操作習熟について ☆提案依頼事項 ・職員向け操作研修、操作習熟について提案を求める。 ☆評価基準 ・システム稼動前後の操作研修、継続的教育について示されているか。 ・異動等で操作に不慣れな職員に対してのサポート等が、安定的に行えるよう十分に提案されているか。	自由書式 A4 2頁	30
8	その他提案		
(1)	その他提案について ☆提案依頼事項 ・仕様書等記載機能以外で消防業務に適した提案を求める。 ・提案内容については複数可とする。 ☆評価基準 ・追加提案は、消防業務において実用性かつ現実性のあるものとなっているか。 ・提案内容無し、または、現行運用において実用性の低いものであってもD, E評価とはしない。	自由書式 各提案ごと A4 2頁	50
9	運用・保守に係る要件		
(1)	保守体制について ☆提案依頼事項 ・保守体制について提案を求める。 ☆評価基準 ・消防業務の緊急性及び重要性を理解し、恒常的な保守体制の維持に関する考え方が示されているか。またその具体的な方策が示されているか。 ・24時間365日の運用を考慮した運用保守体制が明確に示され、運用保守業務を遂行するために十分な体制(拠点を含む)が確保されているか。 ・保守員の想定駆け付け時間等について、根拠も含めて示されているか。 ・点検等の保守業務について、運用に影響を与えないような配慮がなされているか。	自由書式 A4 2頁	50
(2)	維持管理費用について ☆提案依頼事項 ・運用開始から10年間に必要な下記費用について、参考見積として提示すること。 ①新指令システムの保守費用 ②有償交換部品の費用 ③中間更新に係る費用 ☆評価基準 ・本システムの運用保守費用を軽減するための本業務における対策について明確かつ具体的に示されているか。 ・運用開始から10年間に定期的に更新が必要な有償交換部品が明確かつ具体的に示されているか。 ・運用開始から10年間に更新が必要な装置類が明確かつ具体的に示されているか。	様式5-2 A4 1頁 様式5-3 A3 1頁	50
<b>小計</b>			<b>950</b>
2	価格点		
	価格点について ☆提案依頼事項 ・初期導入費用の見積	様式5-1 内訳 自由様式	50
<b>合計</b>			<b>1000</b>

☆採点基準

	採点基準	得点率
A	当該項目に関して特に優れている	100%
B	AとCの中間程度	80%
C	当該項目に関して優れている	60%
D	CとEの中間程度	30%
E	要求水準を満たしている程度	0%